

令和 7 年 5 月 16 日

北見圏域の高齢者施設の管理者様

北見市保健福祉部 主幹 地域包括ケア推進担当
北見市医療・介護連携支援センター長

第 2 回 北見地域高齢者施設意見交換会 開催のご案内

平素より当市の在宅医療・介護連携推進事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて当市では令和 4 年度より在宅医療・救急医療ワーキングチーム会議を設置し、在宅医療を推進するための救急医療の体制、急変時の情報共有や ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の推進、啓発に取り組んで参りました。さらに令和 6 年度では高齢者施設を対象とした急変時の施設内での体制や ACP の取り組みに関する調査を行い課題収集と解決について高齢者施設の意見交換会を開催し、協議を開始し、様々な課題があることを確認いたしました。(第 1 回目の意見交換会の事業報告書を添付いたしましたのでご参照ください)

そこで、単一の施設だけでは解決できないこれらの課題について、介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等)に限らず、認知症グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅や高齢者下宿等の幅広い高齢者の入所・入居サービスの管理者や担当者が一同に会し施設運営や介護職員減に対する課題解決を話し合う場を今年度も以下のとおり開催することといたしました。

お忙しいところ恐縮ですが趣旨をご理解の上、ご参加を賜りたくご案内いたします。

記

日時:令和 7 年 7 月 1 日(火)15:00 から 17:00

場所:北見市役所 5 階 505 会議室(オンラインでの開催はありません)

議題・内容:別添実施要項参照のこと

- 参加申し込み:以下の URL か、二次元コードでオンライン(Google フォーム)にてお申込み下さい。

申し込み URL <https://forms.gle/KzF7Rqn6t7ZrS4Br9>

(ctrl キーを押しながらクリックします)



お問い合わせ先

北見市医療・介護連携支援センター 担当:関

北見市中央三輪2丁目 302-1 北星記念病院内

電話:0157-51-1244

メール:kitami.medicare@nouge.gr.jp

第 2 回 高齢者施設意見交換会 実施要項

1. 開催趣旨

今後さらに減少する介護職員や 85 才以上人口の増加により、高齢者施設の運営や住まいの確保など大きな課題が迫っています。また高齢者施設からの救急受け入れに関し ACP(アドバンス・ケア・プランニング)や施設内急変時の対応に大きな差異があることが分かりました。そこで、既に単一の施設だけでは解決できないこれらの課題について、介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等）に限らず、認知症グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅や高齢者下宿等の幅広い高齢者の入所・入居サービスの管理者や担当者が一同に会し施設運営や介護職員減に対する課題解決を話し合う場が必要だと考えるに至りました。

2. 目的

介護職員の減少、超高齢者の増加や介護報酬の伸びの鈍化、救急医療の対応などについて協議し、将来に渡る施設運営の安定と高齢者が安心して北見地域で暮らし続けられる対策の意見交換を行います。

3. 日時：令和 7 年 7 月 1 日（火）15:00～17:00

4. 場所：北見市役所 5 階 505 会議室・入札室

5. 定員：40 人(先着順)

6. 対象：北見市内および近隣町の高齢者施設職員、医療機関職員、北見地区消防組合など

7. 主催：北見市、北見市医療・介護連携支援センター、北見在宅医療圏在宅医療支援センター(予定)

8. 内容：

1) 報告：人口減社会と高齢者施設の将来予測（北見市、医療・介護連携支援センター）

北見市の介護職員数は年間 100 人ずつ、また医師や看護師も減少していきます。しかし 85 歳以上人口は向こう 15 年で 1.4 倍増加します。高齢者施設の将来予測と備えるべき方策についてお話しします。(医療機関との連携、ACP など含む)

2) 意見交換：以下の内容等について意見交換会を実施します。

- ① 急変時に救急隊および医療機関へ提供する情報項目(共通フォーマット)について
- ② 高齢者施設における救急対応力を高める研修会の内容について
- ③ 入所の際にケアマネジャー等施設側で欲しい情報(ACP)など
- ④ 高齢者施設における DNAR や ACP の取り組み推進するための方法について
- ⑤ これからの高齢者施設運営について(施設種類ごとに分かれ意見交換をします)

3) 情報提供：退所時(退居時)情報提供書システムの紹介

4) お願い：死亡退所した遺族を対象とした医療・ケアの納得調査への協力について(協力依頼)

在宅医療・救急医療ワーキングチーム会議メンバー参画について(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、特定施設入居者生活介護の 3 種類より)

9. 申し込み：右記の URL をクリックするか、QR コードにてお申込みください

<https://forms.gle/KzF7Rqn6t7ZrS4Br9>（締め切り令和 7 年 6 月 25 日）



お問い合わせ先：北見市医療・介護連携支援センター 関

Tel0157-51-1244 メール：kitami.medicare@nouge.gr.jp

第2回 高齢者施設意見 交換会 のご案内



第1回目の意見交換会の様子

日時：令和7年7月1日(火)

15:00 から 17:00

場所：北見市役所 5 階

505 会議室(対面のみ)

定員：40 人(先着順)

主催：北見市

北見市医療・介護連携支援センター

申し込み：以下の URL か、二次元コードでオンライン(Google フォーム)にてお申込み下さい。

申し込み URL

<https://forms.gle/KzF7Rqn6t7ZrS4Br9>

(ctrl キーを押しながら
クリックします)



お問い合わせ

北見市医療・介護連携支援センター

電話 0157-51-1244

メール kitami.medicare@nouge.gr.jp

開催趣旨

今後さらに減少する介護職員や 85 才以上人口の増加により、高齢者施設の運営や住まいの確保など大きな課題が迫っています。また高齢者施設からの救急受け入れに際し ACP(アドバンス・ケア・プランニング)や施設内急変時の対応に大きな差異がありました。そこで単一の施設だけでは解決できないこれらの課題について、一同に会し施設運営や介護職員減に対する課題解決を話し合う場を設けました。

対象

介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など）
認知症グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅や高齢者下宿等の幅広い高齢者の入所・入居サービスの管理者や担当者

目的

介護職員の減少、超高齢者の増加や介護報酬の伸びの鈍化、救急医療の対応などについて協議し、将来に渡る施設運営の安定と高齢者が安心して北見地域で暮らし続けられる対策の意見交換を行います。

内容 (今後変更する場合があります)

- 報告：人口減社会と高齢者施設の将来予測**（北見市医療・介護連携支援センター）
北見市の介護職員数は年間 100 人ずつ、また医師や看護師も減少していきます。しかし 85 歳以上人口は向こう 15 年で 1.4 倍増加します。高齢者施設の将来予測と備えるべき方策についてお話しします。(医療機関との連携、ACP など含む)
- 意見交換：**以下の内容等について意見交換会をおこないます。
 - 急変時に救急隊および医療機関へ提供する情報項目(共通フォーマット)について
 - 高齢者施設における救急対応力を高める研修会の内容について
 - 入所の際にケアマネジャー等施設側で欲しい情報(ACP)など
 - 高齢者施設における DNAR や ACP の取り組み推進するための方法について
 - これから的高齢者施設運営について(施設種類ごとに分かれ意見交換をします)
- 情報提供：**退所時(退居時)情報提供書システムの紹介